

保育所における自己評価表結果報告

みどり保育園

A:達成できた B:ほぼ達成できた C:一部改善を要する D:改善を要する

1. 保育理念・目標・計画・評価

内容	評価	コメント
①園の保育方針を理解している。	A	・園の保育方針を理解し、各クラス担任が保育目標に繋げることができている。
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている。	A	
③担任間で話し合って、保育目標を立てている。	A	
④各年齢の発達段階合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	A	
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	A	

2. 保育の内容

内容	評価	コメント
①保育や生活の中で「ねらい」や「内容」が達成されるよう配慮している。	A	・子ども一人ひとりを大切にし子どもの気持ちに寄り添った保育が出来ていた。
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	A	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	・1年間を通して子どもたちの健康管理に留意し、熱中症対策及び感染症対策に気を付けた。
④身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握している。	A	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	A	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A	

3. 保育園の組織・役割分担

内容	評価	コメント
①職場内で連携がとれている（連携をとるように努めている）。	A	今年度は少しずつではあるが研修に参加することが出来た。 eラーニングなどのオンライン研修は今後も活用していきたい。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	B	
③職員間で「ほうれんそう（報告・連絡・相談）」ができている。	A	
④職場の中で各職員が自分の役割を自覚している。	A	
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案が出されている。	B	
⑥各職員が任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	
⑦各職員が職員会などで必要と思う質問や意見を発言することができている。	A	
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達され、保育に生かされている。	B	

4. 家庭・地域社会

内容	評価	コメント
①保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている。	A	・保護者とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築いている。 ・地域のニーズを把握し、取り組みの工夫をしていく。 ・川中西小学校との交流会に参加することができた。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びているところや課題を伝えるなど連携をとっている。	A	
④家庭との連携を図るように努めている。	A	
⑤家庭環境及び食事習慣等園以外での子どもの状態を把握している。	A	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	B	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている。	B	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

5. 事務管理・運用

内容	評価	コメント
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	・個人情報の遵守には今後も努めていきたい。
②園内で知りえた事柄に対して守秘義務は徹底できている。	A	
③金銭等を取り扱う場合、適正かつ適切に処理できている。	A	

6. 総評

今年度は新型コロナウイルスをはじめ、様々な感染症が1年を通して流行し通常保育にも影響を及ぼした。
新型コロナウイルスは5類に引き下げられたが、感染症対策は継続し行事や交流会などを実施することができた。
今後も新しい生活習慣の中で、引き続き子どもたちの育ちや環境をふまえた保育を心がけてほしいと思う。